

道

2021・4・14

通信 No 1630



本日の練習 小坂先生 1部～3部の楽譜全曲

タチツボスミレ

《こんにちは。いつも道通信ありがとうございます》

先の見えないコロナ禍で、今をしっかりとらえ前向きに行動されている皆様から沢山の元気を頂いています。

長年住み慣れた家を離れること等考えてもいなかった事ですが、主人の意外な後押しと年齢的・体力的にも今が限界と引越しを決定しました。断捨離にはよい機会と挑戦したものの何も手につかず失敗。たくさんの段ボールに囲まれての引っ越しになってしまいました。

新しい住まいは幹線道路から少し入った住宅地。玄関前に大きなミカンの木が2～3本。(偶然ですが私の大好きな木。前世はミカン農家だったのかな)後日エントランスに沢山のミカンが置かれ「ご自由にお持ち帰りください」と書いてありました。住民の方も優しく声をかけて下さりとても嬉しいです。

マンションは暖かく寒さ知らず。バリアフリーで主人も自由に動くことができ助かります。リハビリにも頑張ってくれ、会話も少しずつ出来色々なことに興味を示すようになったことが嬉しいです。努力と継続の大切さを教えられました。

小さな幸せを見つけながら過ごしています。今年の桜は散ってしまいましたが、来年こそ満開の桜の下で、皆様で大声で歌えることと祈っています。

今後共よろしく願いいたします。切手少しですが、同封しました。

アルト 清水尚枝

《北川友子さんの告別式に参加して》

4月8日、岡田さんと埼玉県の斎場へ行きました。

コロナ禍にも拘わらず合唱団「白樺」他多数の参列がありました。

導師の故人紹介に始まり恙なく葬儀は進み初七日法要も終了。

施主北川翔君より参列者へのお礼の言葉と故人への感謝が語られていました。可愛がられていたことが切々と伝わってきました。その祖母への最後のプレゼント。バラライカの演奏には感動しました。「道」でも定演で歌った「あなたに会った時」でした。しみじみとした調べで、故人への思いが伝わってくる素晴らしい演奏でした。

花の好きな故人のために棺は『百万本のバラ』の如く多数の花々が参列者の手で埋め尽くされました。出棺の際には、いつまでも中山先生のアコ伴奏での「鶴」のハミングが続いていました。

故人の人柄を偲ばせる和やかなすばらしい雰囲気でした。

バリトン 大井実

次週 4月21日(水)

午後6時00分～8時10分

吉野町市民プラザホール

清水先生 小坂先生 1部全曲楽譜持参

5月5日(水) 運営委員会 2時30分～5時 県サポ

5月12日(水) 企画選曲委員会 3時～5時 県サポ

本日、合唱用マスクについて参考資料配布します。

定演に向けご意見ください。